

学区意見交換会 質問・意見一覧

10/21 日吉台学区

		質問・意見
1	地域自治	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい判断ができる情報提供を。公民館については国の法律がある。 ・コミセンは法令で定められていないのでは？ ・運営主体のまちづくり協議会は指定管理となるが、赤字が出れば誰が責任をとるのか？ ・不祥事、責任、損害賠償は誰が？ ・高齢化でまちづくり協議会が立ち上げられるのか不安。
2	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・建物が老朽化しているが、修繕、大規模修繕は誰が行うのか？
3	地域自治	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なまちづくりとあるが支所維持管理費用が12億円であって、それを削減するのか？ ・日吉台学区は高齢化が進んでいる。公民館の運営が可能か疑問であり、机上の空論になるのでは？
4	支所集約	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障費は国が削っている。私たちが頼るところが市。住民にとって必要なところも無くしてしまうのか？ ・子ども食堂も1、2年は補助金があるが、その後は勝手にやりなさいと補助金が打ち切られる。買い物支援をやりたいが、誰も支援してくれない。 ・日吉台の支所が削られるのはなぜか。
5	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・説明資料14ページ、厳しい財政状況について、扶助費、社会保障費について資料に間違いはないか。また、出展先が津市「まち・ひと・しごと創生総合戦略」となっているが、津市は、どのような行政の展開をしているのか？
6	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・資料8ページ、総人口・生産年齢人口の減少については、都合のいい資料。人口減少に対して津市が施策を何もしない人口推計予想。浜・津に力を入れて、その他の地域は切り捨て、幼稚園、小学校が無くなると日吉台は消滅する。 ・支所職員5人、地域住民の願いに寄り添ってまちづくりをやってきたと聞いている。津全体のまちづくりを検討する場を作るべき。今回説明したから終わりではダメである。
7	コミセン化	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターについて、鍵の管理だけか。人の雇用など負担が重い。本当に地域がやっていけると考えているのか。また、その裏付けはあるのか。
8	支所集約	<ul style="list-style-type: none"> ・支所は現状維持を前提に再検討願いたい。 ・法人市民税より個人市民税の税収が多いことで、津市職員の方の市内居住を推進願う。市外から市内への転居を奨励する。(市民税、固定資産税等の増収) ・新規職員募集では市内居住者を条件とする。 ・法人の研究所、工場、本社等の市内誘致を促進する。(市民税、固定資産税等の増収) ・個人の市内への誘致を図る。(魅力ある都市づくり) ・支所は人数等を見直し、現状維持を原則とする。 ・津市の計画が縮小計画なら、市役所職員、市会議員、嘱託等の人員数も縮小化しなければならない。 ・本来、市会議員は無償での奉仕であるべきだ。職業化すべきでない。 ・取り急ぎ、市会議員の人数半減または報酬の半減を要請する。 ・支所数とその機能を維持した前提で、我々住民は何らかの維持への支援をする。
9	支所集約	<ul style="list-style-type: none"> ・日吉台は高齢化が進んでおり、空き家も増えている。幼稚園、銀行ATM等、何もかも減っていくところに新しい人が住むと思わないのでは？津市まで日吉台から手を引こうとしているのか。 ・コストも大事であるが、4億の削減効果で。今、市が今実施すべきことなのか。
10	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・財政の問題以前に、コミュニティ機能が大切である。地域の体制を整えないで市民センター機能のあり方検討を進めていくことに違和感を感じる。支所を変えるにしても地域コミュニティに注力してからやるべき。 ・市の持続可能性でなく地域の持続性を考えて欲しい。まちづくりのビジョンと市民生活の発展と充実を考えてもらいたい。
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・この検討を行うにあたって、市は痛みを伴っていない。地域に痛みを与えているだけ。プロではないアマチュアだ。給料をどこからもらっているのか？

学区意見交換会 質問・意見一覧

10/21 日吉台学区

		質問・意見
12	防災機能	・防災機能について、再編後職員の常駐がなくなる。日中に災害が起これば、例えば瀬田に勤務している職員はどうなるのか？戻って来ることができるのか。
13	代替手段	・集約後、移動行政相談員はどのような職員が実施するのか。また、地元自治連合会の会議は夜間にあり、会議出席がなくなれば、市の情報がもらえない。
14	防災機能	・防災機能の初動支所班について、権限を持った人が来ることになるのか？災害時において連携が大事であることはもちろん、指揮が取れる職員が配置されないと地域は困る。
15	その他	・意見交換会について、今回の意見交換会がアリバイづくりでなく、市民が納得するまでやってほしい。